

8

次の1から8までの各問いに答えなさい。

一 次の1から3までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書<sup>かいしょ</sup>でていねいに書きなさい。

1 世界イサンを見学する。

2 ジシヤクを使って方位を調べる。

3 燃料をオギナう。

二 次の1から3までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書きなさい。

1 空気の抵抗がある。

2 ピアノで伴奏をする。

3 真実に迫る。

三 次のアからオまでの文では、最も適切な言葉を、カの文では、——線部に当てはまる漢字として正しいものを、それぞれの1から4までの中から一つ選びなさい。

ア 急いでいるときは、靴をはくのも (1 おこがましい 2 いちじるしい 3 もどかしい 4 はなはだしい)。

イ 節分のときに、鬼をおいはらう (1 はからい 2 ならわし 3 とりなし 4 うけあい) は、今でも続いている。

ウ お客様、どうぞこの洋服を (1 めしあがって 2 おめしになって 3 うかがって 4 うけたまわって) ください。

エ 調査結果について、報道 (1 機関 2 帰還 3 器官 4 期間) に対して説明する。

オ 携帯電話により、コミュニケーションの機会が増えているという。たとえ (1 そうであるならば 2 そうであっても

3 そうであるから 4 そうであるので)、私は若者が携帯電話を持つことに賛成できない。

カ 入学式のときの来賓のシユクジ (1 示 2 事 3 字 4 辞) は、特に印象に残っている。

四 次の①の文を、意味は変えずに「私」を主語にした文に書き換えると、「祖母が」、「頼んだ」はそれぞれどのようなようになりますか。②の文の **A** と **B** に当てはまる言葉を書きなさい。

① 祖母が私に庭の草取りを頼んだ。

② 私は祖母 **A** 庭の草取りを **B**。

五 次は、兼好法師けんこうほうしが書いた「徒然草」つれづれぐさの【冒頭の部分】とその【現代語訳】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

【冒頭の部分】

つれづれなるままに、日暮らし、硯すずりにむかひて、心にうつりゆくよしなしごとを、そこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけれ。

【現代語訳】

何もすることがないままに、一日中、硯に向かつて、心に次々と浮かんでは消えていくとりとめのないことを、ただなんとなく書き付けていると、不思議と妙な感じがしてくることであるよ。

1 —— 線部「むかひて」を現代仮名づかに直し、すべてひらがなで書きなさい。

2 ～～ 線部「よしなしごと」の意味を【現代語訳】の中から抜き出しなさい。

六 山本さんは、前の書写の時間に、行書で「綿雲」という文字を書きました。今日は、そのときの【先生の助言】を生かして書き直すことができました。山本さんが書き直したものとして最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選びなさい。

【前の書写の時間に書いた文字】



【先生の助言】

字形を整えて書くことができましたね。  
行書の特徴である「点画の連続と省略」に気を付けて、「雲」を書いてみましょう。  
「綿」と「雲」の文字の中心がずれているので、そろえて書くとき全体が整って見えますよ。

1



2



3



4



七 林さんは、本を読んでいた次の文の——線部「善後策を講じる」の意味が分からなかったので、国語辞典で調べました。あとの【国語辞典】に載っている「善後策」と「講じる」を説明している言葉をそれぞれ使って、「善後策を講じる」の意味を書きなさい。ただし、「講じる」については①と②のどちらか一方の説明を選び、その言葉を使いなさい。

【読んでいた本の一部】

県大会の本部は、渋滞でバスが遅れたため、善後策を講じることにした。

【国語辞典】

ぜんごさく【善後策】〈名〉 起きてしまったことを、うまくおさめるための方法。「善後策を練る」

こう・じる【講じる】〈他動・上一段〉 ①専門的な内容を講義する。「歴史を講じる」

②手段を考えて実行する。「手立てを講じる」

八 次は、ある国語辞典の「薄い」という言葉の説明です。この【国語辞典】の説明から分かることを、あとの1から4までのなかから一つ選びなさい。

【国語辞典】

うす・い【薄い】「形」①両面の間の幅が小さい。「薄い板」②厚い。②（「層が」の形で）そのような人が少ない。「選手層が薄い」③厚い。③色の感じが弱い。「薄い緑」④淡い。④濃い。深い。④味わいが弱い。「塩味が薄い」⑤あつさり。⑤濃い。⑤密度や濃度が小さい。「霧が薄くかかる」「薄いお茶」⑥濃い。⑥影響やかかわりが小さい。「効果が薄い」「なじみが薄い」▼⑦薄さ。

- 1 「選手層が薄い」の反対の意味は、「選手層が濃い」である。
- 2 「薄い緑」は、「淡い緑」とほぼ同じ意味を表す言葉である。
- 3 「塩味が薄い」は、味わいが強く、しっかりしていることである。
- 4 「なじみが薄い」というのは、よく知っているということである。